



生徒のみなさんへ 来年夏への課題は見つかりましたか? ～中部新人大会を終えて～

1、2年生の新チームで戦った新人戦が終わりましたが、実際に試合をしてみたの印象、応援をしてみたの感想はどうだったでしょうか? 報告された結果を見てみると、ほとんどの種目が団体戦で入賞しており、湯梨浜中学校全体としてはとてもいい結果を残すことができたのではないかと思います。



今後のスポレクを初めとする県レベルの大会でも、さらに素晴らしい活躍を期待したいと思います。

そして、今後さらなる活躍をするためにも、次の3点について振り返っておいてもらいたいと思います。

1つ目は、指導をしてくださった先生方、新チームになるまでの部活動を引っ張ってくれた3年生の先輩たち、そして何より、みなさんを常に応援してくださった保護者の方々に対して、心から感謝の気持ちを持たたかどうかということです。謙虚さ、礼儀、感謝の気持ちのないチームは、本当に大切な大会(県総体予選等)で



力を出し切れず、不本意な結果に終わることが多いです。自分たちのチームを再度振り返ってみてください。

2つ目は、自分たちのチームの課題をしっかりと見つけることができたかどうかということです。新人戦は中学生にとっての大切な大会ですので、これだけたくさんのチームが入賞できたことは湯梨浜中学校の誇りです。しかし来年の(裏面に続く)

中部地区新人大会の結果

<野球> **準優勝**
湯梨浜・久米 3-1 東伯・赤碕
決勝 湯梨浜・久米 1-5 三朝・倉西

<バレーボール>
予選トーナメント
湯梨浜 1-2 三朝
湯梨浜 2-0 河北
決勝トーナメント
1回戦 湯梨浜 0-2 ペアーズ

<サッカー> **3位**
総当たりリーグ戦
湯梨浜 0-5 東伯・倉吉東
湯梨浜 0-5 河北
湯梨浜 2-1 三朝・倉吉西

<バスケットボール男子> **準優勝**
湯梨浜 103-29 河北
準決勝 湯梨浜 63-59 東伯
決勝 湯梨浜 57-83 倉吉西

<バスケットボール女子> **優勝**
準決勝 湯梨浜 60-39 大・北・東
決勝 湯梨浜 87-38 河北

<ソフトボール> **準優勝**
湯梨浜・倉吉東 12-19 河北・北条

<ソフトテニス男子>
団体戦 **優勝**
湯梨浜 2-1 東伯 東伯郡優勝決定
湯梨浜 2-0 河北 中部優勝決定
個人戦 森田誠史・足立悠隼ペア **優勝**

<ソフトテニス女子>
団体戦 **優勝**
湯梨浜 3-0 三朝
湯梨浜 2-1 北条 東伯郡優勝決定
湯梨浜 2-1 倉東 中部優勝決定
個人戦 米増花・山本麗奈ペア **優勝**

<卓球男子>
団体戦
予選リーグ 湯梨浜 3-2 久米
湯梨浜 0-3 赤碕
決勝トーナメント
湯梨浜 1-3 河北
個人戦 残念ながら入賞者なし

<卓球女子>
個人戦 残念ながら入賞者なし

<バドミントン男子>
男子シングルス 清水結人 **3位**
男子ダブルス 田中紹夢・村田 翼 **3位**

<バドミントン女子>
女子ダブルス 浜田沙蘭・中村芽唯 **3位**

<剣道男子>
団体戦 **3位**
予選リーグ 湯梨浜 0-3 大栄
湯梨浜 5-0 倉吉東
湯梨浜 3-1 北条
予選リーグ 2位
3位決定戦で倉吉西中に勝って3位
個人戦 残念ながら入賞者なし

<剣道女子>
個人戦 橋口 日向子 **3位**

ホームページで日々の学校生活の様子を紹介しています。

<https://www.torikyo.ed.jp/yurihama-j/>



県総体予選及び県総体で勝ち抜くためには、各チームの課題の克服と夏の暑さに負けない体力づくりが大切になってきます。「勝って兜の緒を締めよ」という言葉があります。特に、入賞したチームのみなさんには強く意識してもらいたいと思います。

3つ目は、自分のチームの勝ち負けだけではなく、「チーム湯梨浜」の活躍を心から喜べたかどうかということです。本当にたくさんの部活動が、県総体、中国大会に出場する学校というのは、学校全体が各部活動の勝利を願い、喜ぶ雰囲気があるものです。激励会では、「湯梨浜中学校のために頑張ってきます」と心から抱負を語れ、報告会では、各部活動の活躍を心から喜べる雰囲気があるものです。ぜひ、今回の新人大会での各部の活躍を心から讃え合ってもらいたいと思います。



運動会の保護者アンケートに答えて

昨日、運動会の保護者アンケートの結果をホームページに掲載させていただきました。ぜひ見ていただければと思います。自由記述の中のご意見に対して、いくつかお答えさせていただきます。

意見 駐車場で荷物や人の乗り降りをさせてほしかった。その為、路上駐車車が危なかった。

回答 20～30台の車であれば駐車場で荷物や人の乗り降りは可能だと思います。しかし、本校の生徒数は438人です。200～300台の車が数十分の間に駐車場に出入りすれば、今以上に渋滞が起こり地域の方に迷惑が掛かるとおられます。ご理解をお願いします。また、路上駐車等のモラルに反する行為はしないようにお願いします。

意見 駐車場ですが利用希望者のアンケートがありましたが、意味が分からず電話で問い合わせしました。その結果何か理由がないといけないとのことでしたが、何も理由がない方が止められていて、話を聞くと誰でもいいとのこと。真面目にアロハホールに止めたのがバカらしかったです。学校の駐車場を来年からは必ず利用します。

回答 「何か理由がないといけない」と電話対応した職員の理解不足です。本当に申し訳ありませんでした。ただ、誰が止めてもいいわけではなく、申し込みをした人の中から学校で抽選をし、駐車券を受け取った方のみ駐車場の利用ができるシステムになっています。来年はぜひ申し込みをしていただければと思います。

意見 3年2組の生徒が何回も走っていてかわいそうに思えた。先生が代わりに入ったり、1、2年生が補助的に入れば良かったのではないですか。

回答 開会式での挨拶の時間が短く説明不足だったかもしれませんが、当初、本校でも教員が参加する方法は提案されていました。しかし、3年2組の生徒たちの「休んでいる人の分まで自分たちの力で何とかしたい」という思いを聞き、今回の運動会のようなスタイルになりました。運動会後に3年2組の生徒たちが何人も感謝の気持ちを伝えてくれました。欠席している生徒たち1人ひとりの名前を呼びながら、力を振りしぼって頑張っている参加生徒たちの姿を見て、私個人としては判断は間違っていなかったと感じていました。ただ、頑張らせすぎだという保護者の方の意見は真摯に受け止めたいと思います。

意見 プログラムのスローガンの「しょうたいむ」についての意図が伝わらない。運動会は見せ物？と誤ってしまった。全生徒が同じ思いで取り組んでいけるスローガンが良いのでは？

回答 スローガンの作品の「しょうたいむ」というひらがなのバックに翔、笑、勝という漢字がありました。「しょうたいむ」とはショータイムのことではなく、「翔タイム」、「笑タイム」、「勝タイム」という意味が込められており、生徒会執行部からは全校生徒に「生徒全員が、笑顔で勝利を目指して、全力で走り・跳び（翔）、クラスメイトと協力できる運動会にしていこう」という説明が行われていました。生徒たちは全校でそんな運動会をつくってくれたと感じています。ただ、保護者の皆様に、スローガンの説明を十分にできていなかったことを反省しています。今後も学校だより、ホームページ等で、できるだけ学校の情報をお知らせしていきますので、ぜひ目を通していただきたいと思います。

意見 練習の際、感染対策はとれていたのか？ 対策ができていれば、ここまでインフルエンザが拡散していなかったのではないかと。

回答 新型コロナウイルスが5類に移行し、今年度の運動会の種目は生徒どうしの接触を伴う競技を復活させました。また、これまで同様、夏場は感染対策より熱中症対策を優先させていました。そのため、3年生は多くの生徒がマスクなしで多人多脚の練習をしており、インフルエンザが広がったのはそのためだと考えられます。感染者が増加し始めた後は、3年生に教室内でのマスク着用を呼びかけましたが、運動会練習の時は最も有効な感染症対策であるマスクをしていない生徒がいました（熱中症対策優先のため）ので、感染対策が十分にできていたとは言えません。運動会種目の変更、運動会練習の中止も検討しましたが、予定どおり運動会を実施するために変更、中止は行いませんでした。